

3

安全な学生生活のために

悪質商法にご用心

本学では消費者教育の一環として、鳥取県消費生活センターとの連携講座「くらしの経済・法律講座」を毎年前期に開講しています。主題科目として履修することも可能ですが、興味のある回だけ聴講することも可能ですので、シラバスで内容を確認の上、参加してください。

消費者被害を防ぐポイント

◎ 調べる

契約する前によく調べ、家族等相談できる人に意見を聞くことが大切。(売買契約は口約束でも成立するので注意！)

消費生活センターの情報やインターネットで得られる情報などを活用して、業者に関すること、商品・サービスの品質、種類、価格等を比較検討する。

◎ 考える

本当に必要かどうか自分のライフスタイルを踏まえて検討する。
必要な商品・サービスか、価格は合理的であるかをチェック。

◎ よく読む

契約する前に、資料類・契約書類をよく読み理解する。
業者の説明をうのみにせず、自分で納得してから契約を行う。

◎ 毅然とした態度

はっきりと断る。
いらない時は、はっきりと「いらない」と断る。あいまいな態度はトラブルの原因となる。
だまされたと気づいたとき、トラブルに巻き込まれたときは下記に至急相談すること。

【学外問合せ先】 *鳥取県消費生活センター

東部相談室：(電話) 0857-26-7605 (鳥取県庁内)

(電話) 0857-26-7604

中部相談室：(電話) 0858-22-3000 (倉吉未来中心)

西部相談室：(電話) 0859-34-2648 (米子コンベンションセンター)

商法の名称など	主な商品・サービス	主な勧誘の手口・特徴と問題点
振り込め詐欺	金銭 (示談金, 賠償金)	家族を装い, 交通事故や借金, 医療ミス, 痴漢などを理由にその示談金などの名目で今すぐ必要だからと, お金を振り込ませる悪質な犯罪行為。電話で「おれおれ」と息子をかたる場合が多かったので「おれおれ詐欺」ともいわれた。
架空請求詐欺	金銭(情報料)	使った覚えのないアダルトサイトや出会い系サイトの情報料などを手紙, はがき, メールなどで請求してくるもの。中には裁判所などの公的機関名をかたるケースもある。
ワンクリック詐欺	金銭(情報料)	迷惑メールやショートメッセージメールに添付されたURLをクリックすると突然, 「登録されました」と表示され, 不当な料金を請求される。バナー広告や無料サイトなどにアクセスして, いきなり入会したことになるケースもある。携帯電話だけでなくパソコンでも同様のことが起きる。
フィッシング詐欺	金銭	金融機関やオンラインショップなどからのメールを装い, 住所や氏名, 銀行口座番号やクレジットカード番号, 有効期限, ID, パスワードなどを返信させたり, 偽のホームページのフォームなどにこれらの個人情報を入力させ, 金銭をだまし取る行為。
ネットオークション詐欺	金銭	ネットオークションやネット通販を利用した詐欺犯罪。代金を前払いしたのに商品の引き渡しが行われず連絡が取れないなどのケースが多い。また, 匿名性の高い取引であることから, 個人情報を悪用し, 他人になりすましてオークションに参加し詐欺をはたらくケースもある。
投資詐欺	金銭	「投資の話があり, 元手は借金すれば簡単に作れる」と言って学生に多額の借金をさせ, 借金からコンサル料や手数料を徴収するという詐欺。 複数の金融機関や信販会社からの借金で, 多重債務に陥る危険性がある。また, 借金の方法によっては学生自身が有印私文書偽造などの罪に問われる可能性もある。
マルチ商法	健康食品, 美顔器, 浄水器, 化粧品, ファックス	販売組織に加入し, 購入した商品を知人などに売ることによって組織に勧誘し, それぞれがさらに加入者を増やすことによってマージンが入ると言うたう商法。勧誘時のもうけ話と違って思うように売れず, 多額の借金と商品の在庫を抱えることになる。
モノなしマルチ	仮想通貨での配当・投資	従前のマルチ商法のように化粧品や健康食品などの「モノ」を購入させるのではなく, 暗号資産(仮想通貨)や投資の儲け話などの情報を提供するとうたい, お金を払わせる形式の商法。儲け話の仕組みが不明で, 解約や返金を求めようとしても連絡先が不明確で交渉困難なケースが多い。
ネズミ講	金銭, 有価証券などの配当	後から組織に加入した者が支出した金銭を先に加入した者が受け取る配当組織。「無限連鎖講の防止に関する法律」によって, 金銭に限らず有価証券等も禁止されている。インターネットやメールを利用して勧誘するケースが増え, 「マネーゲーム」と称する場合もある。
アポイントメントセールス	アクセサリ, 複合サービス会員, 絵画	「抽選に当たったので景品を取りに来て」「特別モニターに選ばれた」などと有利な条件を強調して電話で呼び出し, 商品やサービスを契約させる。
キャッチセールス	化粧品, 美顔器, エステ, 絵画, 映画鑑賞券	駅や繁華街の路上でアンケート調査などと称して呼び止め, 喫茶店や営業所に連れて行き, 契約に応じない限り帰れない雰囲気にして商品やサービスを買わせる。
無料商法	電話情報サービス, エステ, 化粧品	「無料招待」「無料サービス」「無料体験」など「無料」をセールストークや広告にして, 人を集め高額な商品やサービスを売りつける。

催眠（SF）商法	布団類，電気治療器，健康食品	「くじに当たった」「新商品を紹介する」といって人を集め，閉め切った会場で台所用品などを無料で配り，得した気分させ，異様な雰囲気の中で最後に高額な商品売りつける。
ネガティブ・オプション	雑誌，ビデオソフト，新聞，単行本	商品を一方的に送りつけ，消費者が受け取った以上，購入しなければならぬと勘違いして支払うことをねらった商法。代金引換郵便を悪用したものもある。福祉目的をうたい，寄付と勘違いさせて商品を買わせることもある。
点検商法	床下換気扇，布団，浄水器，耐震工事	点検をするといっただけで家に上がり込み，「床下の土台が腐っている」「布団にはダニがいる」「白アリの被害がある」などと不安をあおって新品や別の商品・サービスを契約させる。
資格商法	行政書士や旅行業取扱主任者等の資格を取得するための講座	電話で「受講すれば資格が取れる」などと執拗な勧誘をし，講座や教材の契約をさせる。以前の契約者に「資格が取得できるまで契約は続けている」，逆に「契約を終わらせるための契約を」といって再度別の契約をさせる二次被害が増えている。
デート商法	アクセサリー，絵画	出会い系サイトや電話，メールを使って出会いの機会をつくり，デートを装って契約させる商法。異性間の感情を利用し，断りにくい状況で商品を勧誘する。契約後は行方をくまらずケースが多い。

カルト系集団に注意

大学や地域のサークル活動に見せかけて，カルト系集団が勧誘活動を行っています。

ボランティア活動やスポーツなどを一緒に行ったり，楽しく食事をしたりして親しい関係を築いていく中で，マインドコントロールされ，気づいたら団体の活動に強制参加させられたり，ほぼ全ての時間を活動に費やされていたりといった怖い例が多くあります。

〔勧誘の手口〕

勧誘は，学内・学外を問わず，あらゆるところで行われます。自宅アパートにも来ます。勧誘のタイミングは，一人で所在なさそうに座っていたり，歩いている時です。大学のサークルに見せかけて，「こんにちは～，〇〇と一緒にやってみませんか，人生の目的を一緒に考えてみませんか，皆で楽しく食しましょう。」とこやかに声をかけてきます。

そして，必ず別の場所に連れていこうとします。最初は宗教のことには一切触れず，スポーツをしたり，ビデオを見たり，一緒に食事をして親しい関係を作り，断りにくい状況になってから宗教に関連する話をしてきます。

カルトは決して自らをカルトとは言いません。勧誘する人は，自身がカルトに入信しているとは全く思っていないため，本当に真面目で，非常に真剣にかつ親切に訴えかけてきます。まじめな人ほど共感しやすい話で近付いてきます。

〔しつこい勧誘等に対処する方法は？〕

怪しいと思ったら，まずは，きっぱりと断ることです。

活動内容に興味があっても，サークル名（大学の公認サークルかどうか），目的，活動に係る費用，相手の氏名，学年，学部，学科，連絡先を聞き，「考えさせてください」と言って，絶対に誘いに乗らないことです。「この場で決めないと次はないよ」などと言われても無視しましょう。

万が一，誘いに応じてしまった場合も，気づいた時点できっぱりと断りましょう。

アンケートなどで個人情報を教えてしまった場合には，着信拒否やメールアドレスを変更するなど，連絡方法を絶ちましょう。しつこい勧誘が続くようなら，110番通報して警察を呼びましょう。

【おかしいな?と思ったら】

入会してしまっても断る勇気を！ ただし、脱会の話をするためであっても、一人で集会場所に行くはいけません。

1人で悩まず、下記ページの問合せ先に相談してみましょう。

大麻等の薬物乱用に関する注意

社会のルールから外れた方法や目的で薬物を使うこと、また覚せい剤や大麻など法律で禁止されている薬物を1回でも使用した場合は薬物乱用となり犯罪です。

一時的な好奇心のために一生を台無しにする可能性があります。「1度くらいなら大丈夫」、「やせるよ」や「集中力があがる」などという話に乗らない強い意志と、断る勇気を持ちましょう。

薬物	作用
覚せい剤	神経を興奮させる作用がありますが、効果が切れたときに激しい脱力感、疲労感、倦怠感に襲われます。乱用薬物の中でも特に依存性が強く、繰り返し使用していると脳に強い障害を引き起こし、幻覚、幻聴等が現れます。大量に乱用すると急性中毒で死亡する場合があります。
MDMA	多くは、文字や絵柄の刻印が入ったカラフルな錠剤の形をしていますが、興奮作用と幻覚作用をあわせ持つ大変恐ろしい薬物です。乱用すると、錯乱、憂うつ、睡眠障害、不安等が出現し、何週間も持続することがあります。脱水症状、高血圧、心臓や肝臓の機能不全が生じ、大量に摂取すると悪性高体温による筋肉の著しい障害や腎臓と心臓血管の損傷を起こします。
大麻（マリファナ）	感覚が異常になり、わけのわからない興奮状態になったり、気分が落ち込んだりします。連用すると何もやる気のおきない状態（無動機症候群）になります。また、麻薬・覚せい剤への入り口（ゲートウェイドラッグ）となる恐れがあります。
有機溶剤（シンナー・トルエン等）	有機溶剤を乱用すると脳がおかされます。失明や難聴などの障害は一生残り、精神の異常まで来します。内臓にも障害がおこり、歯もぼろぼろになります。急激な摂取は突然死をもたらすこともあります。
違法ドラッグ（脱法ドラッグ）	麻薬と類似した幻覚作用や神経の興奮・抑制作用があるものの、麻薬として法律で定められていないものです。身体に害を及ぼすとともに、麻薬・覚せい剤への入り口（ゲートウェイドラッグ）となる恐れがあります。現在、指定された薬物（指定薬物）については、薬事法により、製造、輸入、販売等が禁止されるなど、規制が厳しくなりました。

その他にも、幻覚作用を引き起こすLSDやマジックマッシュルーム、興奮作用を引き起こすコカイン、抑制作用を引き起こすヘロイン、向精神薬があります。また、最近では脱法ハーブ（大麻や覚醒剤などの違法薬物と類似した成分を吹き付けた香草）と呼ばれるものが、お香・アロマと称して販売され、それを吸引した者が事件・事故を起こし問題となっています。

【消費者被害・カルト系集団・薬物に関する問合せ先】

- * 学生支援センターなんでも相談（電話）0857-31-5794（共通教育棟A棟2階）
- * 米子地区事務部学務課（電話）0859-38-7100（総合教育棟1階）
- * 保健管理センター（電話）0857-31-5065

災害時・緊急時の対応について

地震や火災等の災害発生への備え，また発生時に取るべき主な行動は以下のとおりです。
日頃から防災や緊急時に対する意識を高く持つよう心がけましょう。

1. 災害（地震，火災，水害等）への備え

- ・避難場所の確認（大学付近及び自宅周辺等）
- ・家族との連絡方法や待ち合わせ場所の確認
- ・災害伝言サービスの確認と登録（メールアドレス等の事前登録が必要）
- ・帰宅ルートや所要時間の確認（災害時の徒歩2.5km/h）
- ・具体的な情報収集手段の確認（「5. おすすめ防災アプリ等」参照）
- ・転倒防止対策や防災グッズの確認
- ・火気の近くに燃えやすいものを置かない。
- ・消火器・消火栓・火災報知器等の使用方法や設置位置を確認しておく。
- ・廊下や出入口，階段等には避難の妨げとなる物を置かない。
- ・日ごろ利用する講義室等からの避難ルートの確認

2. 地震発生時の対応

＜地震発生直後＞

- ・自分の身を守る（机にもぐる，バッグ・衣類等で頭を覆う，窓や棚から離れる）。

＜揺れがおさまったら＞

- ・自分のいる場所は安全か？
Yes → その場を動かない No → 安全な場所へ避難
- ・火災は起きていないか？傷病者はいないか？

周囲の安全を確認の上，周りの者と協力しながら，初期消火または応急手当

＜避難するときは＞

- ・非常放送があれば，その指示に従う。
- ・エレベーターは使わず，階段で移動する。

3. 火災発生時の対応

- ・大声で周囲に知らせる。また，火災報知器を使用する。
- ・消火器や消火栓等で初期消火する。
- ・天井まで火が届いたら，消火器では困難。無理せず119番通報する。
- ・煙を吸わないよう，タオル等で口を覆い，避難する。

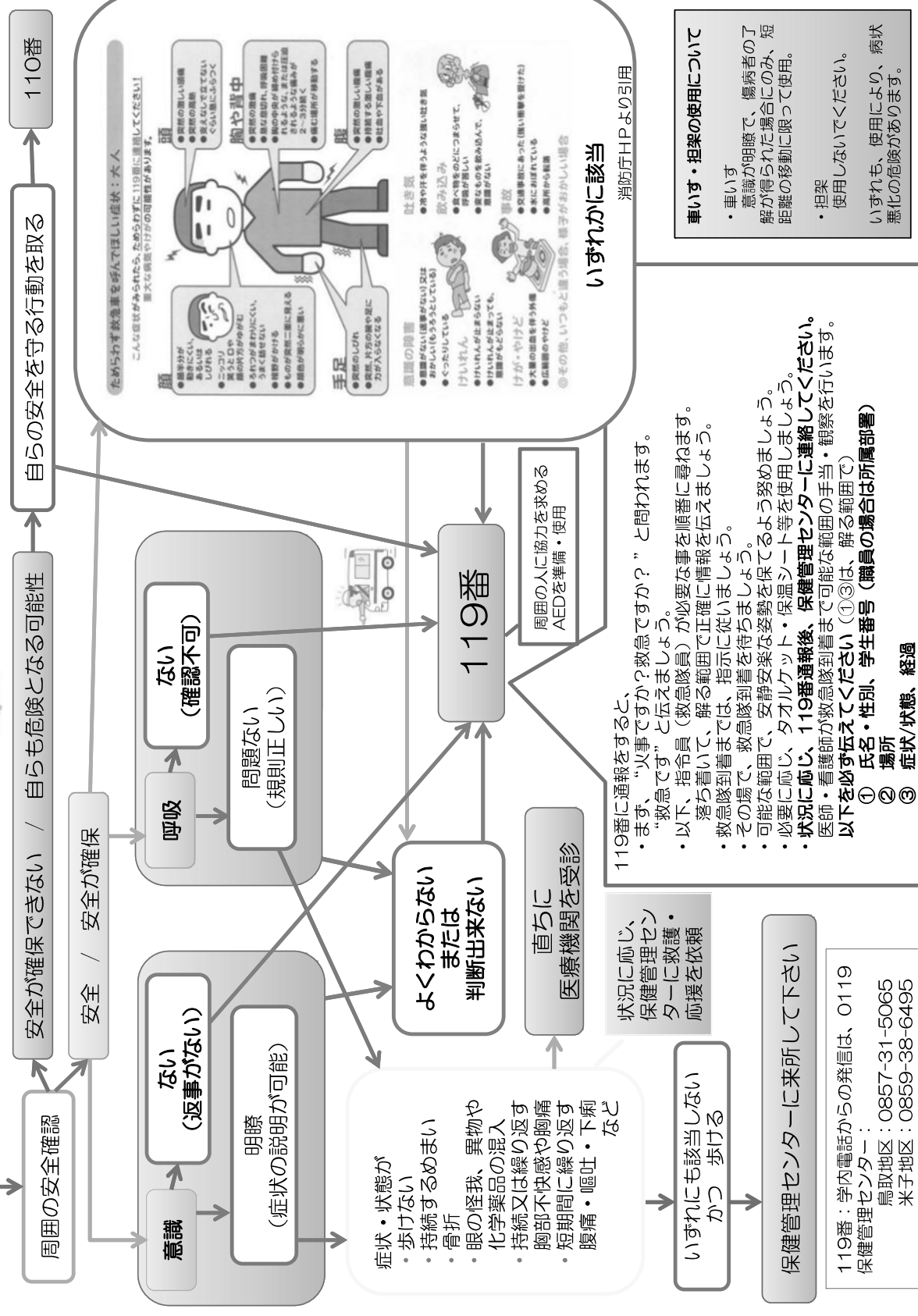
4. 体調不良者・傷病者発生時の対応

周囲の安全を確認の上，周りの者と協力しながら，応急手当をする。状況に応じて119番通報する。
保健管理センターまたは事務室等（時間外の場合は守衛室）へ連絡する。

（次ページのフローチャートも参考のこと。）



大学構内での体調不良者・傷病者発生時の対応



いずれかに該当

消防庁HPより引用

- 頭痛**
 ・めまい
 ・目の痛み
 ・吐き気
 ・嘔吐
 ・めまい
 ・目の痛み
 ・吐き気
 ・嘔吐
- 胸や背中**
 ・胸の痛み
 ・胸の圧迫感
 ・胸の膨らみ
 ・胸のつかれ
 ・胸のむしり
 ・胸の膨らみ
 ・胸のつかれ
 ・胸のむしり
- 手足**
 ・手足のしびれ
 ・手足の麻痺
 ・手足の痛み
 ・手足のむしり
- 嘔吐**
 ・嘔吐
 ・嘔吐物
 ・嘔吐物
- めまい**
 ・めまい
 ・めまい
- 目眩**
 ・目眩
 ・目眩
- めまい**
 ・めまい
 ・めまい

車いす・担架の使用について

- 車いす
- 意識が明瞭で、傷病者の了腕が得られた場合にのみ、短距離の移動に限り使用。
- 担架
 使用しないでください。いずれも、使用により、病状悪化の危険があります。

5. おすすめ防災アプリ等

あんしんトリピーナビ	鳥取県が提供する無料の総合防災アプリ。 「あんしんトリピーナビ」で検索 https://www.pref.tottori.lg.jp/toripynavi/	
ゆれくるコール	スマホの位置情報を利用した緊急地震速報配信アプリ。 安否確認機能あり。 https://www.rcsc.co.jp/yurekuru	
とっとりWebマップ	ハザードマップ等の情報が見られるサイト。 「とっとりWebマップ」で検索→「防災情報」 http://www2.wagmap.jp/pref-tottori/top	

6. 安否確認について

大きな地震や水害等が発生した場合、大学から安否確認のメールが送信されることがあります。その場合は、メールの指示に従い、速やかに返信してください。